

沼田町化石館だより

2021年5月27日 114号
この化石館便りのカラー版は化石館のホームページと、沼田町教育委員会のブログからご覧いただけます。

化石体験館、今年も満を持して開館！

4月29日、今年も化石体験館が無事オープンいたしました。今年はオープン初日から新型コロナウイルス感染症対策のために入館者数制限を行いましたが、多くの方にご来館いただきました。

初日は新たに着任した長野学芸員のオープニングトーク「わたしと沼田と二枚貝」というタイトルで、

- ①幼少期に初めて沼田町でタカハシホタテにふれて化石に興味を持ったこと
- ②大学時代から研究を行う白亜紀のカキの仲間「コンドロドンタ」の研究発表
- ③沼田町から大量に見つかるタカハシホタテが学術的に非常に価値が高いことなどを1時間程度発表を行いました。特に、タカハシホタテについては、ヌマタネズミイルカなどの大型脊椎動物化石が発見される前から沼田を「化石のまち」として全世界に知られていたこと、そして今でも多くの古生物学者に親しまれていることなどを解説し、今後の体験館の展示は町内から発見されたすべての化石にスポットが当たるようにしていきたいと決意表明を行いました。

体験館にご来館の際や、聞きたいことがあるとき（石の鑑定など）は、いつでも学芸員にお気軽にお声がけください！みなさんのご来館を楽しみにお待ちしております！

※沼田町民は体験館入館無料です



（開館の挨拶をする木村名誉館長とオープニングトークを務めた長野学芸員）

只今、化石体験館は営業時間を短縮して営業を行っています。
営業時間 9:30～16:00（最終入場：15:30）

ご来館の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。

今年もやります、化石採取会

長らくお待たせいたしました！先月の『沼田町化石だより』で告知しました、幌新太刀別川での化石採取会の今年度の予定を町民のみなさまにいち早くお知らせします。ぜひ、ご参加ください。

- 日程（コロナ情勢により変更/中止となる可能性があります）
①7月11日（日） ②7月17日（土） ③8月1日（日）

- 募集人数
各回20名

- 応募開始日
化石体験館公式ホームページにてお知らせいたします。
（7月初旬頃を予定）

- 応募方法
化石体験館ホームページ上の参加申し込みフォーム、
又はお電話（0164-35-1029/化石体験館）にてお申込みください

学芸員のひとり言：博物館の色とデザイン

みなさんは何かを見るとき、どのようなことを意識しているでしょうか？実は、博物館や美術館では、展示の色（ライトの当て方やショーケースの色など）やデザイン（建物の建築、額縁、告知ポスターなど）を工夫することで、より来館者の方々の記憶に残りやすい展示づくりを行っているのです。化石体験館の展示も少しずつ「色」と「デザイン」に展示を変化させていっています。ぜひ、館に来て展示を見てみてください！

そして、今回の化石館だよりも、みなさんが見たいと感じられるような、目につきやすいデザインにしてみました。カラー版は体験館ホームページで公開しておりますので、そちらもぜひご覧いただけると嬉しいです。

沼田町化石館だより 2021年5月号 第114号
発行 / 沼田町化石館 編集 / 長野あかね

〒078-2202 北海道雨竜郡沼田町南1条4丁目

電話 / FAX 0164-35-2132 / 0164-35-1210

メールアドレス kyoiku@town.numata.lg.jp（教育委員会）

ホームページ <http://numata-kaseki.sakura.ne.jp/index.shtml>



（体験館 HP）



（公式 Facebook）

化石館便りは毎月第4木曜日発行。次回は6月24日です。



3分でわかる

ヌマタネズミイルカ①

①ヌマタネズミイルカの化石は、1985年に沼田町を流れる幌新太刀別川の河床で山下茂氏により発見されました。その15年後の2000年に新属・新種のネズミイルカ科の「ヌマタネズミイルカ」として発表されました。

②ヌマタネズミイルカの化石は体の左側の骨ばかりが見つかっています。このことから、死後に左側を下にして化石になったことが分かっています。



この骨格、最新の研究で変わるところがあるんだ。
どこが違うのかなあ？

③ヌマタネズミイルカは今から約400万年前に生息していました。2016年には当時体験館の学芸員だった田中嘉寛博士らにより新たに発見されたヌマタネズミイルカ化石の研究が行われ、羽幌町で見つかったいるネズミイルカと”親戚関係”にあることが明らかとなりました。

次回はもっと詳しくヌマタネズミイルカを解説します！

